



ニッポンのモノづくりを世界へ

お客様の多種多様なニーズに合わせ、日本が誇る
質の高いモノづくりをグローバルに提供しています。

nms ホールディングス株式会社
2017年3月期 決算説明会

2017年5月18日

nms ホールディングス株式会社

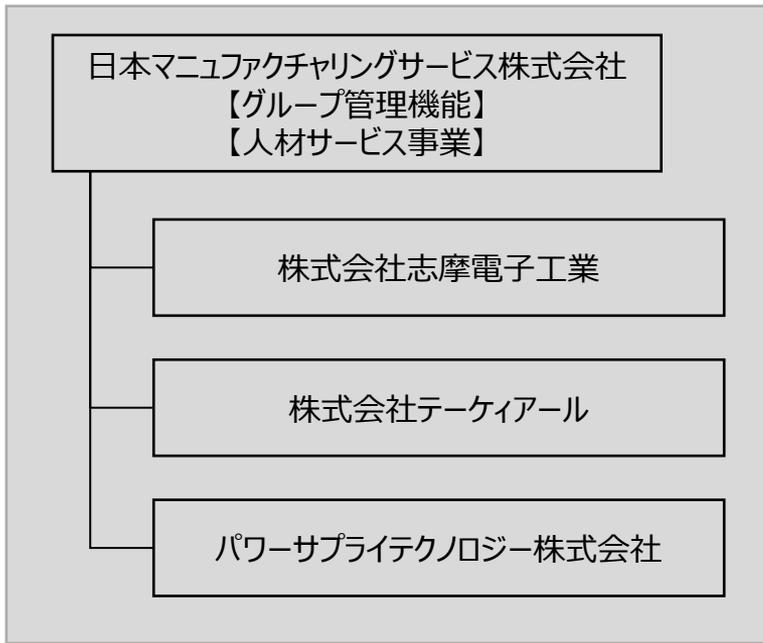
<http://www.n-ms.co.jp/>

商号	nms ホールディングス株式会社
本社所在地	〒163-1445 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号 東京オペラシティタワー45階
代表者	代表取締役社長 小野 文明
資本金	5億69万円（2017年4月1日現在）
上場証券取引所	東京証券取引所（JASDAQ市場） 証券コード 2162
事業内容	ヒューマンソリューション（HS）事業 エレクトロニクスマニファクチャリングサービス（EMS）事業 パワーサプライ（PS）事業 におけるグループ事業統括および経営管理等
主な連結子会社	日本マニファクチャリングサービス株式会社 株式会社志摩電子工業 株式会社テーキアール パワーサプライテクノロジー株式会社

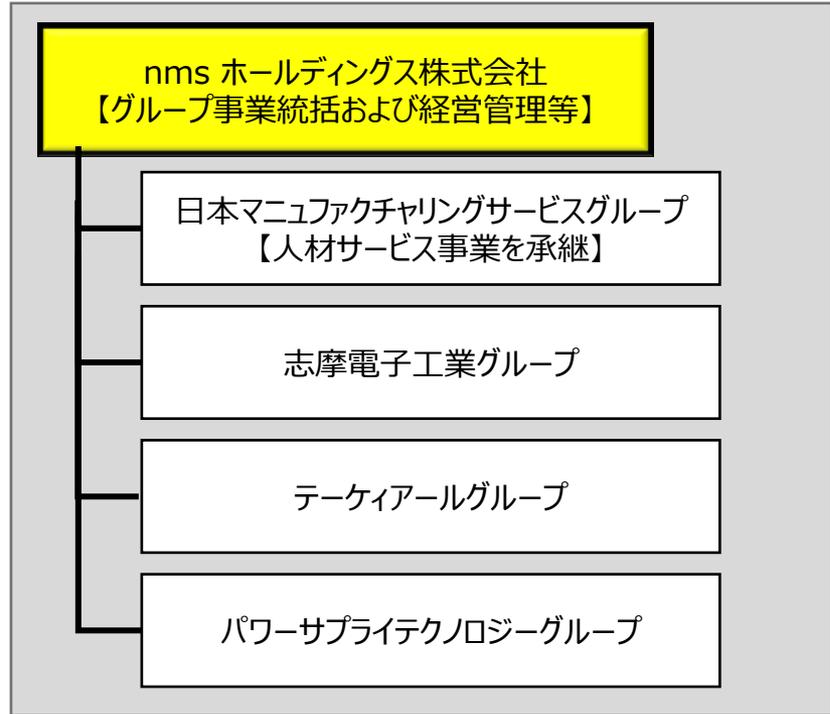
目的

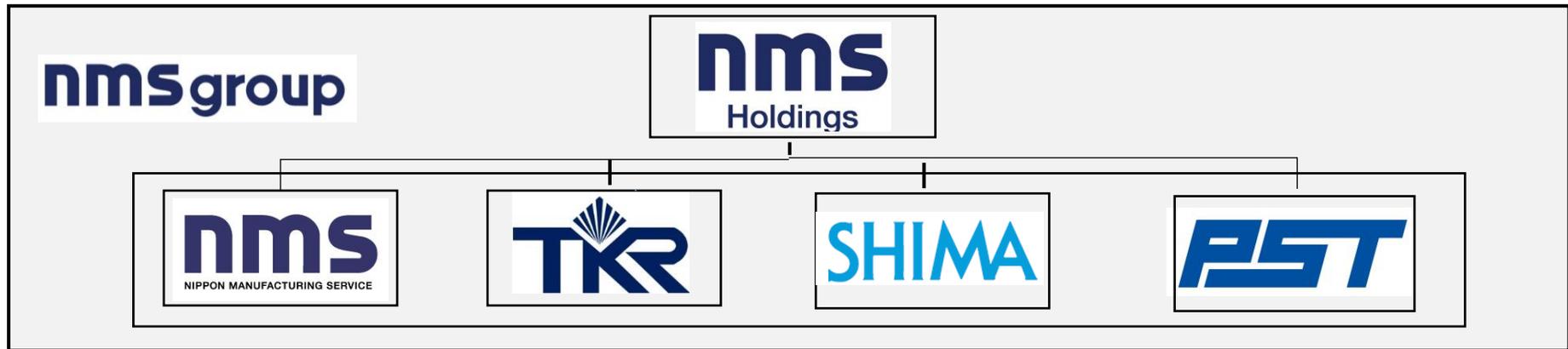
グループ経営機能の強化、市場および事業領域拡大への機動的対応等

- 持株会社体制移行後のグループ経営体制



<2017年4月以降>





主な連結子会社（（ ）内は各社決算期）	進出国・地域	主な事業内容
ヒューマンソリューション事業（HS事業）		
<ul style="list-style-type: none"> ・日本マニュファクチャリングサービス株式会社（3月） ・北京日華材創国際技術服务有限公司（12月） ・北京中基衆合国際技術服务有限公司（12月） 	日本 中国 ベトナム タイ	<ul style="list-style-type: none"> ・製造派遣／製造請負 ・修理カスタマーサービス ・エンジニア派遣
エレクトロニクス・マニュファクチャリング・サービス（EMS事業）		
<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社志摩電子工業（12月） ・株式会社テーケアール（12月） 	日本 香港（中国） マレーシア	<ul style="list-style-type: none"> ・電子機器製造受託サービス（基板実装、基板組立、簡易プレス、樹脂成型、組立等） ・省力化機器製造・販売
パワーサプライ事業（PS事業）		
<ul style="list-style-type: none"> ・パワーサプライテクノロジー株式会社（12月） ・株式会社テーケアール（12月） 	日本 香港（中国）	<ul style="list-style-type: none"> ・カスタム電源（低圧電源、高圧電源）の開発・設計・製造・販売 ・マグネットロールの開発・設計・製造・販売 ・各種トランス（スイッチングトランス、高圧トランス）の開発・設計・製造・販売

需要動向の影響を受けたものの、当期純利益では増益

中国経済減速による受注減少影響や、海外子会社貸付金評価替えによる一部為替差損が残ったものの、資産効率改善施策実行に伴う特別利益の計上等あり当期純利益では増益

経営資源の最適配分による生産体制の構築を推進

経営資源の最適配分及び効率的な生産拠点運用に向け
中国における生産体制見直しを実行

* 当社子会社志摩電子（深圳）有限公司の解散を決定し、中国における生産についてはT K Rグループの中宝華南電子（東莞）有限公司に集約（2016年12月16日開示）

ベトナム拠点（NMS VIETNAM CO., LTD.）における製造受託開始
お客様の生産拠点戦略「チャイナ+1」に対応する基盤を構築

グループ収益力強化に向けた取り組みを推進

2017年4月1日をもって、持株会社体制へ移行
グループ経営管理機能を強化し収益力を高めるための取り組みを推進

1

2017年3月期 決算報告

2

成長基盤構築に向けて

3

各事業における取り組み主眼

1-1. 業績ハイライト

中国経済減速による影響や、海外子会社貸付金評価替えによる一部為替差損が残ったものの、資産効率改善施策実行に伴う特別利益を計上したことや中国子会社解散に伴うコストが想定を下回ったこと等により、当期純利益は増益

(単位：百万円)	2016年3月期 通期実績	2017年3月期 通期		
		実績	前期比 売上高：% 利益：金額	主なポイント
売上高	62,179	54,581	△12.2%	【売上高・営業利益】 H S事業、P S事業は 計画に対し概ね堅調に推移
営業利益	1,940	974	△965	【経常利益】 営業外費用（為替差損） 257百万円
経常利益	1,350	561	△788	【特別利益】 固定資産売却益 622百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	375	493	118	【特別損失】 子会社清算損 180百万円

* 為替差損：主に海外子会社への貸付金に対する評価替え及び海外子会社間の取引等によるもの

1-2. セグメント別業績ハイライト

EMS事業は中国生産体制の見直しを実施、これに伴う売上・利益減があったもののHS事業、PS事業は計画に対し概ね堅調に推移

(単位：百万円)		2016年3月期 通期実績	2017年3月期 通期		
			実績	前年同期比 売上高：% 利益：金額	主なポイント
HS事業	売上高	13,215	13,906	+5.2%	国内HS事業の取り組み成果による 収益向上もあり堅調に推移 前期に対し大幅利益増
	セグメント利益	142	272	+130	
EMS事業	売上高	31,426	28,300	△9.9%	来期以降につながる取り組みとして 中国生産体制見直しを実施、 これに伴う生産減等の影響もあり 前期比で売上・利益とも減
	セグメント利益	315	93	△221	
PS事業	売上高	17,537	12,374	△29.4%	EMS事業からの固定費移動や 新規分野への製品投入端境期にある ため前期比では売上・利益とも減と なったが計画に対しては堅調に推移
	セグメント利益	1,471	605	△866	
合計	売上高	62,179	54,581	△12.2%	
	セグメント利益	1,940	974	△965	

* HS事業：ヒューマンソリューション事業 EMS事業：エレクトロニクスマニュファクチャリングサービス事業 PS事業：パワーサプライ事業

* セグメント利益における調整額：2016年3月期通期実績 10百万円、2017年3月期 通期実績 2百万円

売上高

13,906百万円

前期比 +5.2%

営業利益

272百万円

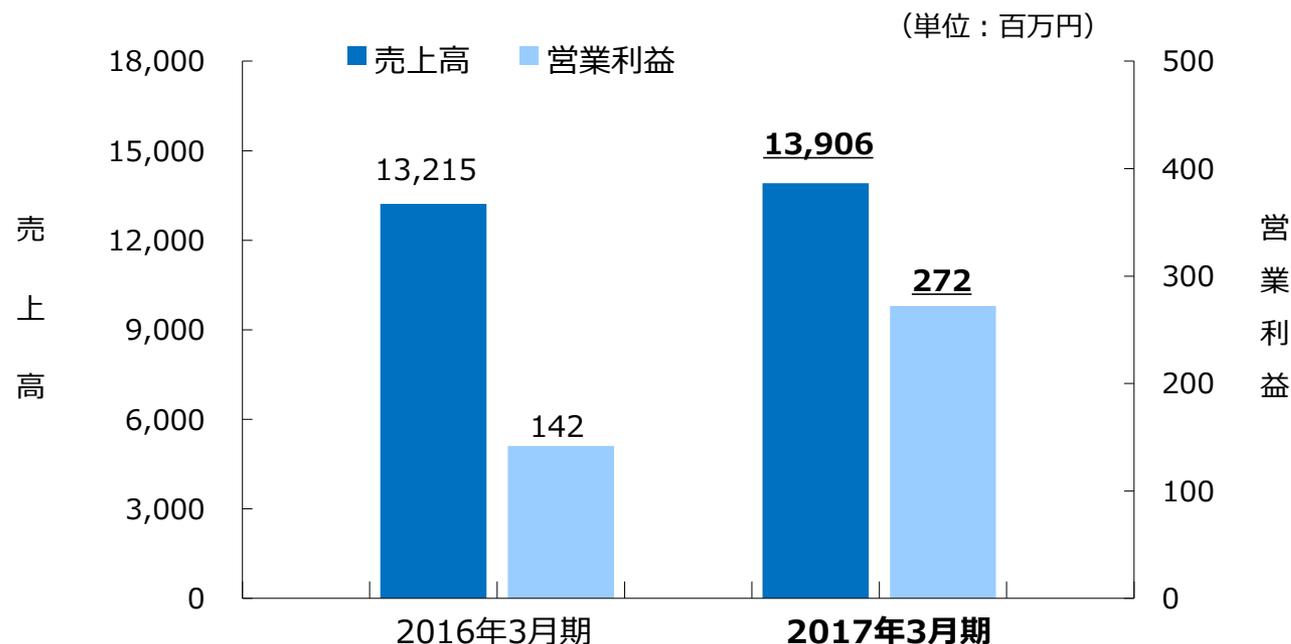
前期比 +130百万円

【国内】

- 正社員化や福利厚生充実等、採用力の強化とともに定着率向上で採用費を抑制
- 製造請負事業は、管理体制の強化を図り生産効率改善で収益向上に貢献
加えて、お客様との関係強化、単価交渉にも一部成功し収益性が改善

【海外】

- 中国における市場環境の変化や人件費高騰等があるものの、現地における事業拡大の手段として、製造請負の展開を増やすとともに、グループ内EMS事業のノウハウを活かした生産効率改善・設備自動化融合によるサービスを推進



売上高

28,300百万円

前期比 △9.9%

営業利益

93百万円

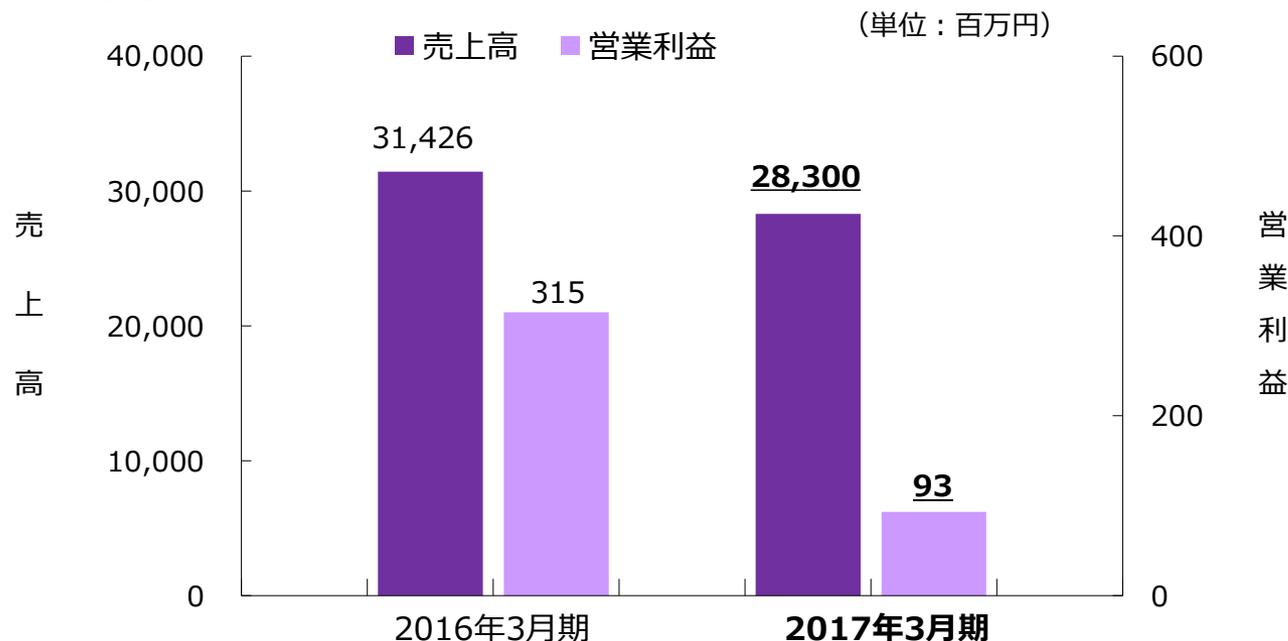
前期比 △221百万円

【国内】

- これまで行ってきたT K R国内製造拠点統合等による構造改革効果はあったものの中国経済の減速等による工作機械関連の受注減少影響により、前期に対し売上・利益とも減

【海外】

- マレーシアでは引き続き白物家電事業を中心に好調な業績を維持
- 中国における生産体制見直しによる影響や、受注環境の悪化が継続したものの、P S事業からの一部製造プロセスの発注もあり、海外EMS事業においては想定を上回る利益を確保



売上高

12,374百万円

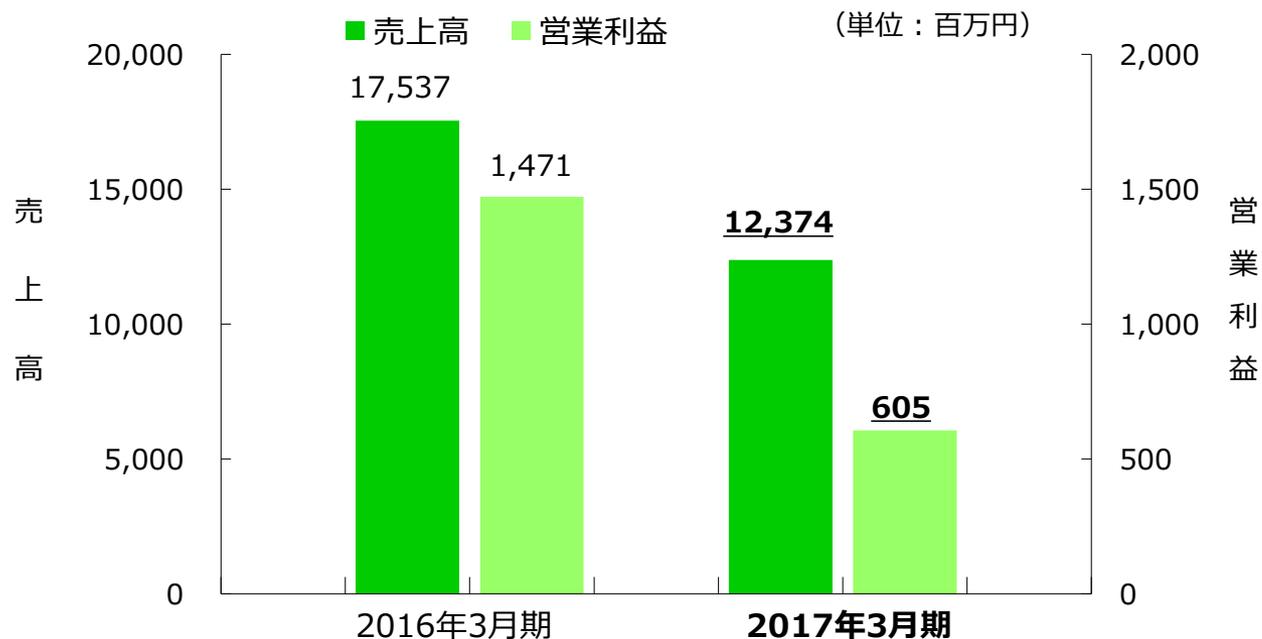
前期比 Δ 29.4%

営業利益

605百万円

前期比 Δ 866百万円

- E M S 事業からの固定費移動の影響や、新規分野への製品投入端境期にあるため前期比で減収減益となったが、一部製造プロセスのグループ内リソースの活用や経費見直し等により、計画に対しては想定を上回る利益を確保
- 技術者（開発者）のグループ内統合による開発リソース充実で、新規顧客の開拓を行うとともに、E M S 事業との共同営業や開発・技術機能の横断的体制構築を推進



1-3. 業績ハイライト (B/S)

(単位：百万円)	2016年3月期 (2016年3月末)	2017年3月期 (2017年3月末)	増減	主なポイント
流動資産	20,133	18,308	△ 1,825	売掛△1,393 在庫△999
固定資産	6,100	6,251	150	
有形固定資産	4,476	4,197	△ 278	
無形固定資産	560	526	△ 33	
投資その他の資産	1,064	1,527	462	関係会社出資金 100 関係会社貸付 375
資産合計	26,234	24,559	△ 1,674	
負債合計	20,814	19,599	△ 1,215	
流動負債	17,233	15,879	△ 1,353	買掛△1,871
固定負債	3,581	3,719	138	
純資産合計	5,419	4,960	△ 459	自己株式取得△620
負債・純資産合計	26,234	24,559	△ 1,674	

1-4. 業績ハイライト (C/F)

(単位：百万円)		2016年3月期	2017年3月期	主なポイント
税金等調整前当期純利益		1,007	854	
減価償却費		616	648	
運転資金の増減		120	230	売掛 1,263 在庫892 買掛△1,925
その他		△803	△ 137	
営業キャッシュ・フロー		942	1,595	
固定資産の取得・売却		△703	253	売却収入 1,263 取得支出 △1,010
その他		△335	△ 671	貸付△334
投資キャッシュ・フロー		△1,038	△ 417	
フリーキャッシュ・フロー		△96	1,177	
借入金の増減		△1,208	413	
配当金支払 他		370	△ 882	配当金△69 自己株式取得△620
財務キャッシュ・フロー		△838	△ 469	
ネットデット		8,980	8,424	△556

1-5. 2018年3月期 業績予想

- 各事業とも概ね順調に推移する見通し
- 売上高については、構造改革による子会社減による影響等もあり減収となるものの利益については、これまでの施策効果もあり増益を計画
- 今期も次期につながる取り組みを継続的に行っていく

(単位：百万円)	2017年3月期 実績	2018年3月期 予想	前期比 売上高：％ 利益：金額
売上高	54,581	52,000	△4.7%
営業利益	974	1,100	+ 125
経常利益	561	1,000	+ 438
親会社株主に帰属する 当期純利益	493	850	+ 356

(参考) 2018年3月期 セグメント別業績予想

- HS事業 : 国内は堅調に推移、海外事業におけるコスト競争力を強化し、増収増益を計画
- EMS事業 : 中国子会社減の影響もあり減収となるものの、構造改革効果もあり増益を計画
- PS事業 : 今期まで業績端境期となるが利益率は前期並みを維持、次期に向けた施策を推進

(単位：百万円)		2017年3月期	2018年3月期	前期比
		実績	予想	売上高：% 利益：金額
HS事業	売上高	13,906	16,640	+19.7%
	セグメント利益	272	350	+77
EMS事業	売上高	28,300	23,900	△15.6%
	セグメント利益	93	220	+126
PS事業	売上高	12,374	11,460	△7.4%
	セグメント利益	605	530	△75
合計	売上高	54,581	52,000	△4.7
	セグメント利益	974	1,100	+125

*セグメント利益における調整額：2017年3月期実績 2百万円、2018年3月期予想 -1百万円

1

2017年3月期 決算報告

2

成長基盤構築に向けて

3

各事業における取り組み主眼

2-1. nmsグループを取り巻く環境

少子高齢化
労働力の減少
雇用環境の整備

先進国の「長期停滞」
新興国の台頭
生産地域が多極化

IT発達による製品高度化
ニーズの多様化
モノづくり品質の高度化

人材リソースの多様化
海外人材の活用

高度人材の育成・派遣
アジアの国・地域との連携
「人材+製造受託」ニーズ拡大

機動的な生産拠点戦略
生産変動リスクへの対応

省人化・省力化による
効率的生産ラインの構築
「グローバルコスト」による量産

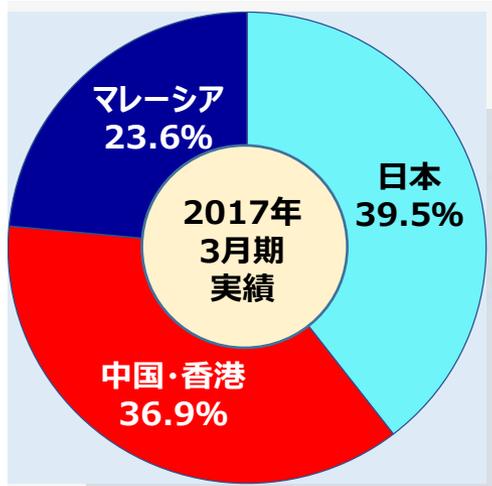
最終製品機能を高める
部品設計・開発・投入

品質の安定をもたらす
基幹部品の開発・投入
先進アプリケーションへの対応

HS（人材サービス）/EMS（製造受託）/PS（電源製品の開発・生産・販売）
の3事業で構成されるnmsグループにとって成長ポテンシャルは大きい

2-2. nmsグループの地域別売上高

**ASEANにおける売上構成の多様化が課題
各事業の特長を融合させ、新たな需要を開拓**



北京日華材創国際技術服务有限公司 (日華材創)
 北京中基衆合国際技術服务有限公司 (中基衆合)
 上海第1分公司 深圳分公司
 無錫分公司 東莞分公司



中宝華南電子 (東莞) 有限公司
 中宝華南電子 (佛山) 有限公司
 中宝華南電子 (佛山) 有限公司 深圳分公司
 中宝華南電子 (佛山) 有限公司 蘇州分公司



SHIMA ELECTRONIC (H.K.) CO.,LTD.
 TKR HONG KONG LIMITED
 Power Supply Technology CO.,LTD. HONG KONG Branch



nms(Thailand) Co.,Ltd.



Representative office of nms (Thailand) Co.,Ltd.



TKR MANUFACTURING PHILIPPINES INC.



NMS INTERNATIONAL RESOURCES CO.,LTD.
 NMS VIETNAM CO., LTD.



SHIMA ELECTRONIC INDUSTRY(MALAYSIA)SDN.BHD.
 TKR MANUFACTURING (MALAYSIA) SDN. BHD.
 TKR PRECISION (MALAYSIA) SDN. BHD.



次の展開を見据えた最適生産体制の構築・展開

中国

深圳→中国華南地区へ生産集約（2016年12月 志摩電子（深圳）有限公司解散）
外部EMS製造委託一部をグループ内EMSへ移管（PST⇒TKR）
グループリソース活用で収益性向上への取り組みを推進



ASEAN

「チャイナ+1」を見据えた拠点戦略を展開
「人材派遣+製造受託」ビジネスを立ち上げ

タイ

2016年10月ニッポン品質による「UKEOI」事業立ち上げ

ベトナム

2016年1月 現地製造請負拠点設立
（NMS VIETNAM CO., LTD.）
2016年6月 ベトナム工場竣工、操業開始

カンボジア

2016年3月 駐在員事務所開設
2016年7月 nms（Thailand）Co., Ltd.が、
現地人材送り出し機関（URG社）と業務提携

フィリピン

2016年7月 現地法人設立
（TKR MANUFACTURING PHILIPPINES INC.）

2-3-1. <事例紹介> ベトナム拠点における製造受託立ち上げ・拡大



NMS VIETNAM CO., LTD.



2016年1月 NMS VIETNAM CO., LTD. 設立
 2016年6月 ベトナム工場竣工、操業開始
 2016年7月 製造受託開始

- 現在の受託内容 : 車載部品のアッセンブリ業務
- 生産人員規模 : 受託開始時期 300名 → 2017年5月現在 920名
- 今後の計画 :
 - ① 受託生産量拡大に伴い、2017年末をめどに1,300名規模の生産人員を計画
 - ② 品質管理・検査業務など受託範囲を拡げ、顧客基盤を拡大
 - ③ 受託品質のさらなる向上に向け、人材サービス事業を行う
 NMS INTERNATIONAL RESOURCES CO.,LTD.の機能を活かし
 現地人材への教育の仕組みを構築、高度人材育成を推進



2017年3月1日開所式開催



活況が続く構内生産ライン



2-3-2. <事例紹介> タイにおける日本型請負ビジネスの立ち上げ

日系物流大手企業へ「UKEOI」導入 日系製造業へ「製造工程+物流・入出荷ソリューション」を共同展開

① ロジスティクスソリューションの構築

➤ 必要なものを、必要な時に、必要な分だけを効率よく動かすことで、サプライチェーンに滞留するムダ・余剰を排除し、適正な在庫量での管理・運営を行える体制を構築

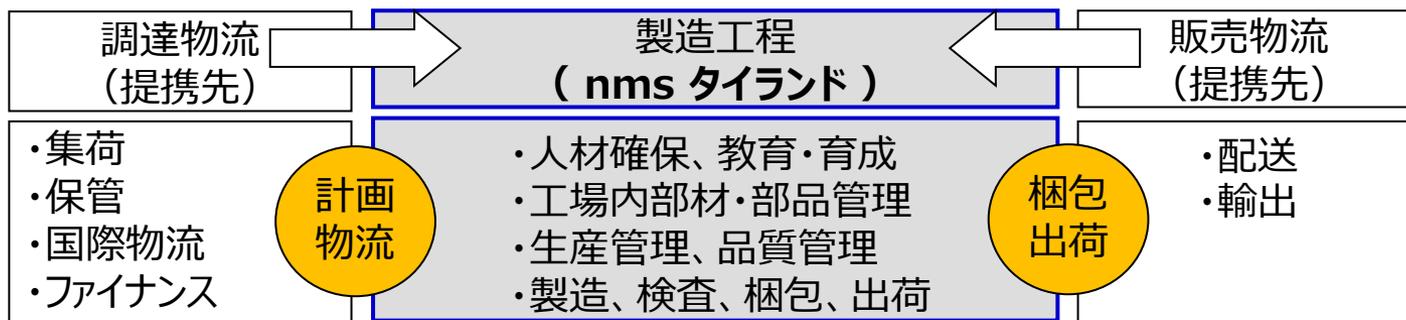
② 日系製造業の資産効率向上、これによるキャッシュフロー改善に貢献

➤ 製造工程のアウトソーシングで、お客様の「持たざる生産体制」を実現（Asset-Light & Fab-Light）

③ 人材リソースの多様化により、安定した人材供給と質の向上を実現

➤ タイ人材に加え、カンボジア人材の採用を拡大、それぞれの特長を活かした人材派遣を実施（2017年4月現在 タイ拠点在籍人員の20%超がカンボジア人材、今後も規模拡大を計画）

【製造工程+物流・入出荷ソリューション】



モノづくりの入口と出口を連携・共有することで
効率のよい生産体制を実現

■ 第23回国際会議「アジアの未来」に協賛、認知度向上、ネットワーク構築

- 2017年6月5日（月）・6日（火） 都内にて開催
- アジア太平洋地域の首脳、閣僚、企業トップが参画、講演・パネル討論等を実施
- 主な出席者
フィリピン/ドゥテルテ大統領、ベトナム/フック首相、ラオス/トンルン首相
タイ/ソムキット副首相、シンガポール/ゴー前首相、マレーシア/マハティール元首相他

■ 中国現地人材の安定獲得に向け、現地社員によるCM動画制作・展開

- 現地人材の獲得に向けたCM動画を制作
現地SNS等を活用した採用戦略を展開
- 動画は現地拠点「北京中基衆合国際技術服務有限公司」無錫分公司の社員が出演
中国若手層の関心事・キーワードである
「信頼」「安心」「仲間」を訴求

<http://www.n-ms.co.jp/ir/20170419.html>



2-4. 具体的取り組み② グループ経営体制整備

持株会社体制移行、グループ経営管理体制強化へ

グループガバナンス強化

各事業運用・管理力
強化

事業連携・グループカ
強化

グループ収益力
強化

経営資源の適正配分

経営の機動性、効率性の追求

事業拡大&グローバル展開加速
事業環境変化へのグループ対応力向上

電源市場の構造変化を好機と捉え、シェア獲得への取り組みを加速

事業環境

世界各地で経済発展の度合いに応じ、電源製品へのニーズは多様化
サプライヤーによる「選択と集中」で市場構造が変化

電源技術

高圧電源から低圧電源、高圧トランスや
マグネットロールなど、家庭用機器、産業機器、
医療機器などあらゆる分野で
その製品の機能性向上に貢献、
エネルギーマネジメント分野のニーズも拡大



総合技術展テクノフロンティアに出展
技術PRを展開



当社のPSTソリューションの特徴

nmsグローバルネットワーク

× 製造技術融合

当社グループならではの展開

PS事業

×

EMS事業

電源技術・電源関連技術

製造技術や生産技術

✓ フレキシブルな生産・販売体制を構築

✓ 高度技術融合製品を開発、量産

「高放熱設計技術」「高付加価値設計」「安全設計」など

✓ 安全・安心で洗練された電源を極め
お客様の付加価値向上に貢献

オフィスオートメーションや産業医療分野、ホームアプライアンス、
産業機器分野など、幅広い分野への製品投入が可能

1

2017年3月期 決算報告

2

成長基盤構築に向けて

3

各事業における取り組み主眼

3. 各事業における取り組み主眼

市場環境の変化を好機と捉え、攻めの施策を実行

HD：各事業の強みを融合させ、「戦略実行・成果刈り取り」を推進

HS

「人材派遣＋製造受託」による収益力強化

- ・採用力強化・定着率の向上
生産効率向上施策継続実行
- ・新たなビジネスモデルの構築

EMS

「省人化・省力化」を軸に生産受託規模拡大

- ・実装・プレス・成形・完成品組み立てまでのワンストップサービス力を強化
- ・「省力化・省人化」設備機器開発
「生産性向上＋品質」ニーズに対応

PS

**新規市場分野の開拓
製品市場投入・受注獲得**

- ・伸長する環境・産業関連市場において新たな事業の柱を構築
- ・次の拡大期を見据えた生産体制を構築

**個々の特長を活かした連携で顧客基盤を強化、事業規模拡大
中国・ASEANにおけるネットワークを活かしビジネス機会を創出**

**人材調達リソースの多様化
「China+1」ニーズに対応**

- ＜ベトナム・カンボジア＞
人材の派遣・供給の仕組み構築
- ＜ベトナム・タイ＞
「人材派遣＋製造受託」による顧客分野・事業規模拡大

グループシナジーによる顧客基盤の拡大

- ・中国・ASEAN市場における新規顧客・市場開拓
- ・HS事業との連携による省人化・省力化設備機器拡販

グループリソース活用によるモノづくり戦略の実行

- ・「China+1」に対応、ASEANにおけるモノづくりを展開
- ・グループリソース活用で外部製造委託をグループ内EMS企業へ移管、品質向上およびコスト競争力を強化

グループリソースを結集し、ニッポンのモノづくりを世界へ。

市場環境の変化を好機に。

多様な事業構造を強みにトータルソリューションを実現

お客様の多種多様なニーズに合わせ、
日本が誇る質の高いモノづくりをグローバルに提供

NextStage >

2017

PS
パワーサプライ事業

EMS
エレクトロニクス
マニファクチャリング
サービス事業

2010

2014

nms
ホールディングス
発足

1985

HS
ヒューマンソリューション事業



本資料のいかなる情報も、当社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。

本資料に記載された業績予想や将来の見通しに関する記述等は、資料作成時点での入手可能な情報に基づくものですが、実際の業績は、様々なリスクや不確定要素等により大きく異なる結果となる可能性があります。

当社は、本資料に記載された情報やデータ等につきまして、いかなる推奨・保証等するものではなく、発生したいかなる損害につきましても一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

本資料に関するお問い合わせ
nms ホールディングス株式会社
広報・IR室 Tel:03-5333-1737
E-mail: nms-ir@n-ms.co.jp

